

◆ いまから取組む！自社の5年後、10年後を支える後継者・経営幹部づくり ◆

リタネットでは、次世代の中小企業を支える人づくりを目的に組合内経営大学(RU: リタネット・ユニバーシティ)を開講しました。このRUでは、①経営の基本的考え方(=経営理念)が腹落ちし、②思いをカタチにする経営(暗黙知→形式知)を行い、「従業員の成長」と「会社の成長」が連動する仕組みづくりを支援します。

<RU第1講(6/20)参加者の声>

『今まで経営理念と実行施策がバラバラだった…』

(伝統産業A社 K社長)

『ノウハウの研修は多かったが、**理念研修が圧倒的に不足していた**。ノウハウが人に張り付いているので、見える化できる仕組みが必要だ』

(情報サービス業B社 K専務)



社内の雰囲気や『何か違う！』しっくりといかない空気感はありませんか？リタネットではその**違和感の原因**が「経営理念の浸透度合い」にあるのでは、との仮説から全6回の講義を通じて「先代経営者の“抽象的”な経営理念を“具体的”な経営活動に置き換える」演習を行います。

自身で試行錯誤し、受講生同士の意見交換のプロセスを通じて、自社の変化へのヒントと、後継者・経営幹部の成長(気づき)を促すことが期待できます。

RU([自己覚知]経営)の講義・演習にご興味がおありの場合は組合事務局までお問い合わせ下さい。**1回に限り**オブザーバーとしてご参加が可能です。なお、組合HPでもご確認頂けます。

◆ 勤務表の作成がわずか10秒！ ◆ 「今までの作業時間は何だったんだろう」

初めてエクセルマクロの早さを体験した人からよく聞く言葉です。リタネットでは5月からエクセルマクロ機能を活用した「超楽々勤怠集計ツール(簡易版)」をHPで**無料公開**しています。無料の公開ツールにはサンプルの打刻データもありますので、簡単にテストができます。まずは、ダウンロードをして下さい。ダウンロード後は、勤務表作成ツールを起動してボタンを2つクリックするだけで、「勤務表」と「勤怠一覧」が作成される仕組みです。作成にかかった時間は、**わずか10秒!**です。

エクセルマクロ機能は、ヒトが数時間かかる作業を数秒で行う優れモノです。1日かかる作業でも1分で仕上げてしまいます。このカンタン、早い機能を是非、体感してください。きっと驚かれると思います。また、「エクセルマクロでこんなことできるのかな？」「この作業をもっと早くできないかな？」という質問は大歓迎です。まずはリタネットにお電話ください。

◆ 『管理職から突然の退職届…』人材が定着し、「稼ぐチカラ」を維持するために人事担当者が知っておくべき「働く世代の疾病」とその対処法 ◆

ある日、管理職から退職届が… 突然のことに人事担当者は大慌て… そのような状況にならないために働く世代(15歳～64歳)が罹患する可能性がある疾病と、当該の従業員が働き続けられる環境づくり(対処法)を知って、未然に手立てを打つことを目的に本セミナーをご案内いたしました。

<セミナー概要>

日時：平成30年7月10日(火) 13:30～16:30

場所：大宮ソニックシティ 会議室

テーマ：「若年性認知症」「働く世代のがんと就労」



いま、国民の2人に1人が罹患する“がん”は死因第1位となっており、働く世代のがん罹患数は毎年20万人超増えていると言われています。また、若年性認知症(65歳未満の人が発症する認知症の総称)の罹患率は4万人弱で、その多くが40歳後半～60歳前半となっています。

40歳後半と言えば管理職・リーダーを務める重要なポジションです。その管理職ががん・若年性認知症に罹患した時、「**会社としてどう対応するのか?**」「職場はどのように関わっていくのか?」を考えることは人材確保における重要なポイントです。

治療を理由に**働く意思がありながら辞めざるを得ない**従業員が働き続けられる職場づくりと一緒に考えてみませんか?参加申込みは組合HPの「**What's new**」をご確認下さい。参加は**無料**です。席には限りがございますので、お早めにお申込み下さい。

全ての情報は組合HPでご確認・お申込み頂けます!

第4回 中小企業の働き方改革セミナー
第5回

採用力・
定着率UP

人財育成
スピードUP

生産性・
業績UP

人事評価制度&
クラウド型日報「そんごくう」



テレパシーは使えなくても
社員の今が見える。
苦手だった報連相が
楽しく身につくしくみの
おかげで、社内が明るく活気づいた。

「社長、この会社に入った
おかげでマイホームが
買えました」と言われた。
人事評価制度、
作って良かったと思った。

テーマ1：【生産性を劇的に向上させるクラウド型日報「そんごくう」】

・社長がその場になくても、遠く離れた場所に社員がいたとしても、社員が今、どんなことを考えて何をしているかがわかる。・日報はただその日にやったことを報告する道具ではない。社長が社員にやってほしいこと、考えてほしいことを入れる。日報を通じて、社員を仕事が出来人財に変える。・社内コミュニケーションが良くないと、ミス、トラブルが絶えず、非効率な職場は社員の居心地を悪くして、重い空気が蔓延し、定着率を下げる。・日報の作り方を工夫し、クラウドシステムを活用すると、社内のコミュニケーション力がアップし、社内のさまざまな業務管理も改善され生産性が向上する。

開催要項

◆平成30年7月 6日(金)

【時間】13:30～16:30

◆平成30年8月28日(火)

【会場】大宮ソニックシティ

【参加費】3,000円(税込)

【講師】

社会保険労務士法人CWM総研

副代表 吉川 ゆみ

中小企業経営者の経営革新・カイゼンを「コンシェルジュ」的な位置づけでサポート。直近では人財育成・業績向上システムとしての人事評価制度の普及に力を入れている。

株式会社アイトカム

代表取締役 諏訪部 彩

Excel等の普段の業務で使用するソフトを活用した、中小企業でも取り組めるIT活用業務効率化支援を得意とする。

テーマ2：【人財育成を促し業績向上を目指す「人事評価制度」】

・人事評価制度は、ただ給与をきめるための仕組みではない。・社長と社員の頑張る方向を一致させ、社員の成長の道筋を示すもの。・人事評価制度のない会社には、社員は将来の希望を見いだせない。それが採用や定着に影響を及ぼす。・管理職の部下の指導は、人事評価を活用する。

セミナーでは、テーマごとの事例を多数紹介します。是非ご参加ください。

お申込み・お問合せ

社会保険労務士法人CWM総研

さいたま市北区盆裁町113ガーデンビューハウス205号

TEL：048-871-9868

担当：三浦、大塚

FAX：048-871-9869

参加日(どちらかに○) ⇒ 7月6日 ・ 8月28日

会社名			
役職		氏名	
住所			
TEL		Mail	